

くろさき茶豆

生産地:新潟県新潟市西区
(黒崎地区、小新的場地区、亀貝寅明地区)

登録団体:新潟市黒崎地区茶豆組合協議会



農林水産大臣登録第29号



特性

明治末期に導入した茶豆から選抜された小平方茶豆に由来する独特の「色」、「香り」と味わい。一般的の枝豆に比べ、莢の付きが多く、莢はやや大きく平べつた。

地域との結び付け

明治末期に山形県鶴岡の血縁者から取り寄せた茶豆を、黒崎地区小平方集落において長い年月をかけて選抜。栽培管理が難しい品種であるが、地域一体となって栽培技術の向上・鮮度保持に取り組み産地化が図られた。